

# SOTOKU

崇徳学園同窓会  
関東支部  
会報  
— 第25号 —

発行：崇徳学園同窓会関東支部 編集：支部事務局

〒113-0033 東京都文京区本郷4-37-20

ホテル機山館

http://www.geocities.jp/sotoku\_kanto/ mail:sotoku\_kanto@yahoo.co.jp TEL (03) 3812-1211(代) FAX (03) 3816-1218

## 「自ら考え活躍できる能力」が求められています。すべての基礎は教育です。

— 幅広い人材教育の母校をみんなで支援しましょう!! —

崇徳学園同窓会関東支部会長

黒川 弘 (昭和33年卒)

日本も世界も激動。中東と北アフリカでのISのテロと米国連合やロシアの対応、またパリ、トルコ、ベルギー等の連続自爆テロ、欧州へ避難民100万人、ウクライナ東部停戦合意、7月イランと米国の関係改善、7月米国とキューバ国交回復、年末サウジとイラン国交断絶。9月中国は戦勝70年軍事パレード、南シナ海人工島への施設建設と米国の自由航行、尖閣周辺への侵入常態化等の野心的な発言と行動。北朝鮮の水爆実験等と国連制裁や米韓合同軍事訓練と北朝鮮の反発。年末に日韓の慰安婦問題の基本合意。経済では中国3月全人代の新常態へ5年間成長率6.5%と経済構造の改革、6月AIIB設立、8月元と上海株の大幅安が世界の株安を誘発し1月以降も続く。欧州でもギリシャ新政権にEU財政再建支援と金融緩和拡大、米国FRBの金融緩和中止と12月金利引上げ、一方日本は金融緩和の強化とマイナス金利の導入等経済は混迷。10月環太平洋TPPの日米等12か国の基本的合意。12月地球温暖化対策パリCOP23。石油原価30ドル台安。西独VWの自動車排ガス偽装。台湾の政権交代、11月の米国大統領選挙前後の世界の動きに注目が。

日本も戦後70年と本年東日本大震災5周年。次の70年の世界情勢の再認識と複眼思考が重要。4月熊本等大地震続発、5月伊勢志摩G7サミット、夏参議院選。昨年は安全保障法成立、両陛下のパラオ諸島御慰霊、選挙権18歳以上法成立、夏豪雨で鬼怒川破堤、10月第三次安倍内閣発足と「一億総活躍社会」推進。消費税問題、マイナンバー制。北陸新幹線延伸と北海道新幹線開業、10月ノーベル医学生理学賞に北里大大村智名誉教授と物理学賞に東大梶田隆章教授が受賞、スポーツはラグビーの五郎丸選手、スケートの羽生選手、28年初場所の琴奨菊の優勝。一方で社会的には近親者や友人の殺傷事件、スポーツ選手の麻薬・賭博事件。国立競技場問題、マンション杭データ偽装、東芝やシャープ経営問題等。

安倍首相は2月の「教育再生実行会議」で「子供たちの誰もが能力を最大限伸ばし、夢と希望で様々な分野で活躍できる社会の実現をめざし一人ひとりの個性を大切に教育が必要」と発言。

助けあい支えあいの仏教精神のもと知徳体のバランスのとれた全人格教育を目指す母校は、本年も将来を担う高校468名、中学55名の新生諸君を迎えた。在校生1505名。また高校卒業は388名で、大学進学合格者は、国公立大52名、私立大等472名合計527名と大活躍。国公立大では、北大、東工大、筑波大、九州大2、神戸大、広島大4、岡山大、山口大8、鳥取大2、九州工大3、県立広島大4、広島市立大2、尾道市立等が、関東私立では、早大、学習院、青山学院、明治2、中央3、法政2、日本4、東京理科大学2、東京薬大、東京農大、東京電機大、東洋大、専修4、東海2、帝京3、国士館4、芝浦工大2等が、関西では関西大15、関西学院3、同志社8、立命館23、近畿大7、龍谷大25等が、また地元広島では、広島経済大27、広島工業70、広島国際37、広島修道56、広島国際学院、東広島近畿大9、比治山8、広島文化学園5、広島都市学園6、福山大7、福山平成、日赤広島看護大3等の合格。進学された大学生の皆様のご活躍を期待。

スポーツでも母校は大活躍で、本年1月5-7日の東京体育館での第68回全国高校バレー選手権ではベスト8に。また3月19-20日の日本武道館での第38回全国高校柔道選手権には、個人戦の60kg出口君、66kgに東君、81kg枇杷木君と無差別長岡君及び団

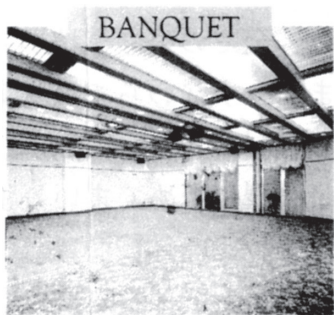
## 7月2日(土) 12:00より本郷三丁目集まろう。

都心に近く、騒音に遠く交通至便の所  
優雅・閑静本郷随一の

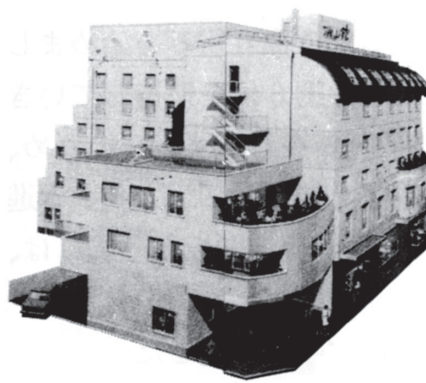
ホテル機山館

代表取締役 重本康成  
(昭和48年卒)

株式会社 機山館  
〒113-0033  
東京都文京区本郷4-37-20  
TEL (03) 3812-1211(代)  
FAX (03) 3816-1218



最新の設備を整えた宴会室。  
大小50所の部屋(5名~150名収容)をご用意。  
照明、音響など、どれをとっても重厚かつ格調ある空間づくりです。  
会議室としてもご利用いただけます。



体戦で母校の元気な後輩が熱戦、東君は準優勝、長岡君は三位、団体戦もベスト8の活躍で、関東の同窓会も熱の籠った応援。

また柔道OBも大活躍で、昨年4月29日の全日本柔道選手権42名には平21上川大樹、20下和田翔平、27香川大吾の三選手が出場し上川準々決勝へ。11月の講道館杯では、100kg超で上川が決勝で優勢勝ち、下和田は100kg級決勝で3位。4月2日全日本選抜体重別は、100kg決勝で下和田は準優勝、100kg超で上川が2位。4月29日今年の柔道全日本選抜には上川と下和田が出場し、上川は準決勝で原沢に勝つが、王子谷に決勝で負け2位。しかし、リオ五輪代表は原沢が選定。

関東支部は500余名ですが、27年度総会は7月3日東京文京区の「ホテル機山館」(48卒重本康成さん経営)で、約50名が参加して開催。私は、多くの後輩が関東の大学に進学の歓迎と、この一年母校の選手諸君とOBが関東で活躍され同窓会も応援に駆けつけた報告と感謝。また56神田憲次衆議院議員(東海比例区)、平3松本清神奈川県議のご参加を歓迎。続いて御来賓の33高橋乗宣理事長から母校の創立140年からの教育と校舎整備の方針、同窓会の51山本千曲会長から同窓会活動の一層の強化策、吉田義視校長から国公立を含む大学合格の大幅な成果とインターハイ出場クラブの紹介などのご挨拶が。懇親会は、23三戸寿昭氏の元気な乾杯で始まり親しく懇談、本部の49田部局長、関西支部32久保田会長、38川本幹事長を含む全員が自己紹介。とりわけ一昨年夏の軟式野球の準決勝50回延長戦を紹介の「延長50回の絆」執筆の中大輔氏と689球を最後まで投げ切った石岡投手のお母さんのご挨拶、東京広島県人会で活躍の49津川博光氏(県人会報に崇徳同窓会の紹介)、善本正教ボクシング部OB、創立70周年の51藤井康司バレー部OBを含め、落語の50柳家福治師匠(7月に真宗の崇徳教社の140周年記念講演会でも落語ご披露)の司会で全員が発言し、また44古今亭菊丸師匠(5/3日曜日のNHK総合テレビ「芸芸図鑑」ご活躍)及び福治師匠が共同進行のビンゴゲームも楽しみ、29瀧口裕行総括副会長の閉会の挨拶、全員輪になっての母校の校歌「二葉山」の斉唱で、同窓会活動の一層の発展を祈っておひらきに。

今年の総会は7月2日(土)昼開催です。本部の同窓会長、校長、理事長もご出席の予定で母校の活動報告もあります。青壮老の皆様の幅広い出席で第29回の総会を大いに盛り上げましょう。大学生は無料。声を掛け合いのご参加や一人でのご参加、家族同伴の参加も歓迎。

昨年10月31日(土)ホテルグランピア広島での本部同窓会には私と小笠原・室崎両副会長と藤森・幸田両幹事が出席し、古今亭菊丸師匠の元気な落語のご披露があり、現役グリークラブの生徒さんの素晴らしい合唱に続き、山本同窓会長から幅広い同窓活動の一層の推進の決意表明と高橋理事長、吉田校長の御挨拶があり、私は締めめの万歳三唱と関東支部の現況の報告をしました。また2月27日の関西支部総会には私と瀧口副会長が出席し、大阪崇徳会との合流や活動についてお祝いを申し上げました。

同窓のご活躍では東京広島県人会副会長の24岩部金吾氏が県人会NEWS53号に登場され文化シャッター会長の社員向け自叙伝「明元素人生」の出版とその趣旨「明るく元気で素直に生きてこそ人生は楽しい」と座右の銘「一隅を照らす(天台宗最澄)」のご披露が。総会では地元有名人柳家福治師匠が壇上で紹介され会場の盛り上がり。福治師匠は本年9月の本部同窓会でも落語をご披露の予定。

また49倉本昌弘日本プロゴルフ協会会長は昨年後半毎土曜日に日本経済新聞夕刊1面コラム「あすへの活動」を執筆され、崇徳在学中の米国2か月間のサマースクール留学、自ら「考える力」が大切等の神髓のご披露が。2月会長に再選、益々のご活躍を期待。

また高橋乗宣氏の毎週金曜日日刊ゲンダイ「日本経済一歩先の真相」も楽しみ。高橋・浜矩子共著「2016年日本経済 複合危機襲来の年になる」東洋経済新報は、世界や日本の経済の分析と今後は地方主体の「協調的的地方分権」や企業も「グローバル」「Think Local, Act Global」が重要とご指摘。私は地域創生の「地域マネジメント学会」の会長で活動。

なお高橋理事長が3月に辞任され、奥田耕造新理事長が誕生。お世話になった高橋氏に感謝し、新理事長を歓迎し、宜しくご指導をお願い申し上げます。

さて我々同窓は、母校の活動の強力な支援とともに、新しい社会づくりや地域づくりに家庭、地域、学校の総ぐるみの活動の中で、経験の語りや行動で積極的に「絆」社会の構築に参加しましょう。同窓会は母校への思いを基礎に「青壮老」全員参加です。学生さんも、現職の方も、会社を卒業され地域や孫教育や趣味やスポーツに意欲的に参画されている方も、是非積極的に御参加下さい。ゴルフ会も多くの会員が楽しみ活躍中。幹事への自薦他薦大歓迎。幹事会は渡部代表幹事、瀧口総括、重本局長のご指導の下、年5回程度です。「崇徳応援旗」もあり、生徒さんやOBの活動の応援に必要なときは皆で一緒に駆けつけましょう。宜しくお願いします。 合 掌

経営労務コンサルタント



小笠原経営労務事務所

代表 小笠原真二

社会保険労務士 昭和35年卒  
二級建築士 特殊建築物調査資格者

〒152-0003  
東京都目黒区碑文谷3-13-16  
TEL&FAX: 03-6906-7577  
携帯電話: 090-1042-9388  
E-mail: sc-ogasawara@japan.email.ne.jp

取締役会長

瀧口 裕行 Hiroyuki Takiguchi

昭和29年卒

株式会社 アルファワールド

〒194-0032 東京都町田市本町田197-10  
TEL. 042-812-3005 FAX. 042-812-3005  
E-Mail jose-hiroyuki@ab.auone-net.jp

## 理事長就任挨拶

崇徳学園理事長 **奥田 耕造** (昭和40年卒)

元同窓会長の奥田耕造です。今年の4月15日まで約15年間理事長を務められた高橋乗宣先生の後任を、僭越で御座いますが引き受ける事になりました。

本学園の為最善の努力を尽くす所存であります。何卒前理事長同様に格別のご指導ご厚誼を賜りますようお願い申し上げます。また崇徳学園理事会では、本学園理事である黒川弘関東支部会長様に、大変お世話になっており感謝を致しています

さて、崇徳学園の将来へ向け現在進行中の改革、改善構想がありますが、大きく分けて二つ有ります。

一つはハード面です。具体的に申し上げますと、古くなった校舎の建て替えです。これは現在設計業者を決定し、設計担当者や各教科の先生たちとの議論を尽くして仮設計から本設計に移行しているところです。

二つ目は、ソフト面です。具体的に申し上げますと、規模 中高一貫改革・・・等です。これらの改革、改善に向けて、校長が各委員会を立ち上げ先生達による熱い議論が行われています。これら詳細に説明を行いたいところですが、競合他校がわが崇徳学園を注視している事等もあり、控えさせていただきます。

新校舎完成目標を2019年3月にしており学校現場では、ハード面ソフト面のベストマッチングを目指して、教職員、事務局、設計担当者等々、皆さん日夜頑張ってくれています。

崇徳学園らしさを最大限構築していくために、学園内の風通しを良くし情報共有を行い、同窓会、教職員、評議員、理事が、一致団結して力強く前進してまいりたいと願っています。今後とも引き続きご支援とご協力を賜りますように心底より念じております。 合掌

## 思いやりが即行動に、崇徳生

崇徳中学高等学校 校長 **吉田 義視**

今春3月、東日本大震災からは5年が過ぎ、厳しい状況のままに長引いている福島原発事故の様子が伝えられる一方で、津波被災の各地からは本格的な復興も報道され、日本人の逞しさ・強さが改めて感じられる事もしばしばでした。地震や津波また広島での豪雨災害といった天災への恐怖が時間の経過によって幾分か和らぎ、日本列島を南から北へと明るく染めて進む桜前線に晴れやかな気分も感じられた矢先、今度は熊本・大分で大きな被害をもたらす震災が起き、度重なる激震と長引く余震にまたも多くの命が失われ、被害は長く続いています。

崇徳生たちは今回の地震でも発生の翌日にはインターアクト部を中心に被災地支援の募金活動を始めました。その後も募金の他に、被災地産品購入による復興支援の呼び掛けなどを企画しているようです。また、4月14日の発生から1週間後に実施した校内防災訓練でも、生徒諸君は例年にもまして真剣に取り組みました。訓練当日はあいにくの雨模様で避難集合場所を体育館とせざるをえなかった(晴天であればグラウンド)のですが、新入生も指示をよく守り、集合に要した時間も短かったようです。生徒たち、なかなかキラッとしたところを見せました。

さて、その「後輩たち」ですが、今春は高校に468人が入学しました。昨年の450人(現高2年:12クラスでスタート:今年度は13クラス)を更に上回り、入学時から13クラス編成という学園にとってはかなり苦しい対応を迫られる人数になりました。苦しいと言いますのは、諸兄ご存知の1号~4号館(現在は旧1号館跡には体育館が建ち旧2号館から順に1号~3号館と呼称)は昭和30年代の校舎で、様式も古くて、「リニューアルよりは建て替えを」ということで、「創立150周年」をめざした学園の総合的改訂事業の一貫として既に建て替えのための設計段階に入っています。この建設には仮設校舎が必要であったり教室移動を迫られたりと、「ハコモノ制限」がつかまといまいます。仮施設は「現状のクラス数」を元に設定されました。従って、生徒増=クラス増は、極めて厳しい工事環境すなわち教育環境となってしまうのです。崇徳人気が高まり、入学者が増え、という嬉しい傾向ではありますが、当面は逆に「苦しい」対応を求められていることになってしまいます。なかなか複雑なところです。

次に、最新の状況からのご報告をします。5月8日に行なわれた硬式野球春季県大会の決勝で、如水館を13回に逆転して優勝しました。21年ぶりの優勝です。昨年は広陵に敗れて準優勝でしたが、今年は準決勝でその広陵を倒し、決勝戦は1:1で延長に入り13回に逆転して勝利しました。6月に米子で行なわれる中国大会に進みます。7月には幾山館で関東支部のみなさまに結果をご報告します。

**BX**  
文化シャッター

取締役 相談役  
**岩部 金吾** (S24年卒)

文化シャッター株式会社  
〒113-8535 東京都文京区西片1丁目17-3  
TEL.03(5844)7111  
http://www.bunka-s.co.jp/

フロントやドアのある開口部、仕切りが無い開口部に

### 工事不要の カンタン浸水対策。

開口部に金具で固定するだけなので、様々な場所に取り付け可能。設置後にまたいで出入りすることもできます。

- 簡単スピード設置
- 様々な開口部に取り付け可能
- 工事不要で導入可能

BX止水板

## ラクセット

シャッターまたはフロントのある開口部に

### 急な増水時も スピード設置。

女性ひとりで持ち運びできる軽さで設置もカンタン。土のうのデメリットを解消し緊急時に備えます。

- 軽量
- スピード設置
- コンパクト収納

簡易型止水シート

## 止めピタ

県総体は6月4日から始まります。今年も地区大会を勝ち上がったたくさんのクラブが中国地区で開催されるインターハイをめざして奮闘することでしょう。柔道部、ボクシング部、バレー部、弓道部など例年どおりの“強豪クラブ”の活躍が期待されます。県総体の結果も7月にはご報告します。

さて、前述の新校舎ですが、北側（旧4号館の位置）に理科室などの特別教室棟を、その南に普通教室棟を、ともに3階建て、川側（東側）には2階に大スペースの明るくゆったりとした食堂を、3階は少し高めに屋根を嵩上げて図書館を兼ねたラーニングコモンズを作ります。すでに本館に立派な図書室があるのですが、先生たちの積極的な“時代性を映す教育施設を”との願いにより、これを今回の目玉として、新たな時代に求められる新しい教育内容に充分に対応できるよう、50年先までを見越して計画に当たりました。教職員の経験と智恵とが充分に反映された高い教育効果を生む施設としています。2019年の春にはすべてが竣工し、4月からの全面運用を見込んでいます。帰郷の折には是非とも母校に足を運んでいただき、「変わりつつある崇徳」をご覧になって頂ければ幸いです。

親鸞さまのみ教を教育の基盤に据えて142年、卒業生＝同窓生からは「どこへ行っても（崇徳の）卒業生がいる。嬉しく心強い」という思いが私たち教職員に伝えられること屢々、これは地元広島に限ったことではないようです。3万有余の同窓生のみなさまに支えられ、今年もみなさまの母校は、親鸞聖人の生き様に倣った健全で力強く心の広い人創りをめざして中味の濃い日々の教育を重ねてまいります。関東支部諸兄のますますのご支援をお願い申し上げます。

## 新たな学園の体制で更に広がる同窓の輪に期待して!

崇徳学園同窓会会長

山本 千曲 (昭和51年卒)

関東支部の同窓の皆様、平素は同窓会活動に何かとご理解ご協力賜り誠にありがとうございます。

まずは本年4月14日に発生した熊本地震において犠牲になられました方々のご冥福を念じあげるとともに、いまなお被災により大変な生活を余儀なくされている皆様方に心からのお見舞いを申し上げます。

さて昨年10月31日にホテルグランヴィア広島にて同窓会総会・懇親会を開催致しました。関東支部から黒川会長はじめ支部役員の皆様にご来場を賜り新たに「崇徳寄席」として関東支部幹事でもある古今亭菊丸師匠により落語を演じて頂き、大盛況の総会・懇親会でした。改めて深く御礼申し上げます。

昨年度の同窓会の取り組みと致しましては、定例の正副会長会議、幹事会を数回づつ開催、同窓会総会懇親会に向けての準備を当番幹事の皆さんと進めてまいりました。また大本前会長の目指された「顔の見える同窓会」として、学園PTAの皆さんとの懇談会や新たにクラブ顧問の先生方との懇談会を開催。また、崇徳祭への出店で同窓会の存在感を大いにアピールいたしました。

また文武両道の母校の教育振興を資する目的である奨学金制度による生徒への助成、またクラブ活動への激励費奨励費としての補助、そして芸術鑑賞への補助など現役生へのサポートと、卒業生全員へ記念品の贈呈など、同窓会として学園の教育活動に支援をして参りました。

とりわけ、関東支部の皆様には、柔道部やバレーボール部の全国大会出場に際しては、ご多用の中にもかかわらず連日会場に足をお運び頂き、熱いご声援を送り続けて頂きましたこと感謝申し上げます。

さて、この紙面をおかりしてご報告申し上げますが、これまで15年の長きにわたり、理事長としてご尽力頂きました高橋乗宣先生が3月末でご勇退され、同窓会元会長の奥田耕造同窓会顧問が新たに理事長に、副理事長には同窓会前会長の大本和則同窓会顧問がご就任されました。このことは私たち同窓会としては誠に喜ばしいことであり、両氏のご就任により更なる学園の発展に期待できることとなりました。

私と致しましては、両先輩方と協力関係を強め、これまで以上に行動範囲を広げ、各支部はもとより各クラブOB会にも出向かせていただき、皆様方からのご意見やご要望をしっかりと伺いし、できる限り同窓会に反映させ、より多くの皆さん方との親睦が図られ誇りのもてる母校となるよう、今年度も更なる活動の幅を広げ、より一層広がる同窓の輪をめざして頑張る所存です。

最後になりましたが、これからの学園の発展と関東支部の皆様方の益々のご健勝を心から念じ並びに同窓会へのますますのご支援を心からお願い申し上げます。ご挨拶とさせていただきます。

大地の恵みをいっぱいを受けた元気な  
国産原料を中心に昔ながらの製法でお  
酢を造っています。  
これからも、お客様に喜ばれるおいしく  
て、体に良い商品を真心込めて造ってま  
いります。

代表取締役社長 大地克史  
昭和51年卒



センナリ株式会社 大地

TEL 0120-080-029 FAX 082-810-3111  
http://www.sennari-oochi.jp

千福一杯いかがです〜

表情、いろいろ。



酒王 千福

平成2年卒 西岡 智生 電話 03-3664-1029

登録 商標



中国醸造

お酒は20歳を過ぎてから。

54年卒 光若 由啓 電話 03-5475-6051

## サッカー部近況報告

崇徳高校サッカー部 顧問 重里 求昭

3月中旬より6泊7日で韓国遠征を行いました。今回で3度目となる韓国遠征ですが、今までになく貴重な経験をさせていただきました。韓国の高校サッカーは日本とは違い、学校の教師が指導するのではなく、プロの方がスタッフに入ります。また誰でもサッカー部に入れるわけではなく、ジュニア年代からセレクションされ、人数も限られています。全く日本とは状況が異なります。崇徳高校サッカー部は過去の2回の韓国遠征では1度も勝利することができず、ただ韓国のチームに対して強いというイメージしかありませんでした。しかし今回の遠征でウルサンハクソン高校という韓国内でもかなりの強豪チームと対戦して勝利することができました。勝ったことはうれしいことでしたが、それ以上に感動したことがあります。それは相手チームの保護者の方々や試合を観戦していたサッカー部以外の生徒たちが、試合終了後記念撮影をしてベンチに戻ってくる崇徳高校サッカー部に対して立ち上がり拍手を送っていただいたことです。勝った自分たちに対して素晴らしい内容だったとお褒めの言葉もいただきました。もし、日本に韓国のチームが来て、相手チームに対して立ち上がって拍手を送るだろうか。非常に指導者として、また人として考えるチャンスを得た経験でした。この経験を通じて、サッカーの素晴らしさ知り、また人を応援できる人格の向上など、今後の人生において貴重な課題をいただけたことを喜びに感じています。

## 体操競技部近況報告

崇徳高校体操競技部 顧問 渡邊 稔宜 (平成8年卒)

2016年度がスタートし、中高部員17名(高3年3人、高2年5人、高1年3人、中学生6人)で活動が始まりました。昨年度は、県新人大会で団体・個人優勝と良い成績で終わることができました。そして、3月に開催された、全国高等学校体操競技選抜大会に個人で、3年生蔵内雄大が出場することができました。近年の大会成績におきましては、2002年～2015年まで、広島県高等学校総合体育大会(インターハイ予選)で13年連続団体優勝をし、インターハイに出場しています。インターハイでは、予選演技があり、団体16位以内であれば、決勝に進出することができます。しかし本校は、2003年の団体13位以降、決勝の舞台で演技ができていません。現在の体操競技男子は、世界チャンピオンの内村航平選手を始め、世界トップレベルの競技になっています。それにともない、全国のジュニア期、高校生の競技レベルも10年前に比べるとかなりレベルアップしています。本校の練習は、ウォーミングアップから体幹トレーニング、種目練習、筋力トレーニングと4時間の練習を行っています。基本となる、柔軟性、倒立姿勢、あん馬のサークル運動をベースに「インターハイベスト16」を目標に、日々、練習に励んでいきたいと思っています。

## バスケットボール部近況報告

崇徳高校バスケットボール部 顧問 花野木 政信

バスケットボール部は、自主・自立をモットーに、県の上位を目指し日々練習を行っています。4月に31名の新入部員を迎え、3年生10名・2年生13名の合計54名で活動しています。私が打越先生からチームを受け継ぎ3年目になります。初年度から新人大会と中国選手権大会で3年連続県大会に出場できました。今年度は加えて4月に行われた広島地区総体を勝ち抜け、県総体への出場も決まっています。今年のチームは中国選手権県大会でもベスト16という成績を残し、着実に力をつけていると感じています。また新入生も31名とこれまでにない人数が入部してくれ、先輩たちに負けない良いチームを作ってくれることと期待をしています。

**広島お好み焼 広島っ子**

〒162-0821  
新宿区津久戸町1番地12号 中村ビル1F  
TEL.03-3260-5888

電話注文・お持ち帰りも出来ます。

おきか

**生心 翁庵**

東京都新宿区神楽坂1-10 アイダビル  
PHONE 03-3260-2715

柳家 福治

**古亭 菊丸**

電話 四四年卒 本名 占部正夫  
FAX 〇三ー二八四五ー四一七九  
Email Ushio@aol.com

電話 五十年卒 本名 山中英嗣  
FAX 〇三ー五三七二ー一八〇二

パーティ・結婚式の司会・余興  
ゴルフ・旅のお供  
引越しの手伝い  
落語会等、その他何でもお電話ください

最後に、今年はインターハイが広島で開催されることもあり、生徒にはバスケ以外の裏方での仕事も多くあると思います。このような経験を通じて、自分たちがバスケをするために保護者の方や多くの方が支えてくれた活動なんだということに思いを馳せてもらいたいと思います。

## 崇徳高校平和問題研究部の紹介

平和問題研究部 顧問 小林 一成

平和問題研究部(平和研)は、平和・人権・民主主義・国際理解などをテーマにして学習や体験、ボランティアなどをすすめるクラブです。ニュースや授業などに出てくる様々な出来事や問題に実際に触れ、理解を深める活動を続けています。他校の仲間(山陽高校、安田女子高校、国際学院高校、城北高校など)や社会人の方たちと交流しながら学習活動をおこなう機会が多く、視野の広い学習を心掛けています。

おもな活動は、次のようなことです。

- \* 2011年以来、毎年秋に楠木町四丁目の町内会長さんや、被爆者の方、中広中学校区9条の会の方をお招きして証言を聞く会を開いています。2015年は、3回開きました。戦後70年を経た現在は、被爆者の方のお話を直接聞くことができる最後の時期です。お話の内容は大変貴重なものばかりなので、部員がまとめ、崇徳祭で展示し、学園誌『崇徳』に収録しています。
- \* 全国高校生平和集会などに積極的に参加し、被爆のこと、平和の問題などについて、全国の高校生たちと一しょにフィールドワークや学習を行なっています。
- \* 毎年夏に、広島のアーティストの皆さんと一緒に「世界の子どもの平和像を記念する美術館」を開いています。
- \* 老人ホームや作業所でのボランティアや、ユニセフ募金への協力活動を行なっています。
- \* 2015年度は、全国の高校生が共同して取り組んだ「高校生・戦後70年『未来』プロジェクト」に崇徳平和研も参加。全国の高校生による「平和公園の平和の灯を運ぶ全国自転車リレー」や「平和を求める高校生3000人銀座パレード」などに参加しました。

平和研での学習活動は、大学への推薦入試などでも大きな成果をあげています。今後も一層学習に励み、平和な社会に貢献できる人を育てる崇徳教育の一環を担いたいと考えています。

## 京葉ガス

崇徳学園同窓会関東支部副会長

室崎 宏治 (昭和46年卒)

京葉ガスは、千葉県の西部地区へ都市ガスを供給している会社です。

この会社は、柔道部の活動が活発で、崇徳OBでは、中濱監督をはじめ、上川大樹、花本、河原、下和田、西岡選手などがいます。つい最近行われた全日本柔道選手権大会(4月29日(金・祝))、日本武道館で開催された全日本柔道選手権大会に崇徳OB、河原選手・上川選手・下和田選手・飯田選手が出場しました。これはオリンピック代表選手選考も兼ねており上川大樹選手は二位でした。残念ながら代表に選考された原沢選手に負けてしまいました。今後のご声援をお願いいたします。

さて、わたしは、最近登山を始めておまして八ヶ岳、富士山をはじめ年間三〇座ぐらいのペースで登っております。目指すは、チベットの梅里雪山(6740m)です。登山家を調べると、崇徳の先輩で僧侶の能海寛さんはチベット ラサにチャレンジしておりました。私もがんばります。

大地あり 美しい秀峰あり 気高さ人がいて

— 資料 —

1899年(明治32年)8月、大谷大学教授の寺本婉雅とともに、四川省の巴塘(パタン)からのチベット入りを試みるも、身の危険のため断念する。1900年(明治33年)8月、新疆省(現在の新疆ウイグル自治区)からのチベット入りを試みるが、やはり、難路と危険によって引き返す。1901年(明治34年)4月18日、今度は雲南省の大理府から「今からチベットに入るため音信不通となる」という内容の手紙を発信した後、消息を絶つ。その後、伊東忠太一行がミャオ族の建築物研究に雲南省のチベット国境付近に赴いた際の調査により、能海は1903年(明治36年)ごろに同地で土賊に襲われ死去したらしいということが判明した。



この度、弊社工場は自主的な衛生管理を推進すると共に、一定水準以上の食品衛生管理を行っていること認められる施設として、広島県食品自主衛生管理認証を取得致しました。

株式会社 山 豊

〒731-3196 広島市安佐南区沼田町伴 79-2  
TEL 082(848)7778(代) FAX 082(848)2334

0120-311238

URL <http://www.yamatoyo.co.jp>  
e-mail [y-info@yamatoyo.co.jp](mailto:y-info@yamatoyo.co.jp)

会 長 山本 豊 (昭和19年卒)  
代表取締役 山本 千曲 (昭和51年卒)

心のこもった旬の広島菜漬「安藝菜」を、大切なあの方へ…



内閣総理大臣賞受賞  
農林大臣賞受賞  
農林水産大臣賞受賞  
H.14 S.50 S.46



あききな  
安藝菜